

会期：9月28日(土)～11月4日(月・祝)

瀬戸内国際芸術祭2019 on

栗島に行こう！～作家・作品ガイド～



1 日比野 克彦
瀬戸内海底探査船美術館プロジェクト
「Re-ing-A」

沈没船から引き揚げたレンガで制作した作品。

2 日比野 克彦
瀬戸内海底探査船美術館プロジェクト
「ソコソコ想像所」



3 日比野 克彦
瀬戸内海底探査船美術館プロジェクト
「一昨日丸」

4 日比野 克彦
「種は船プロジェクト」 NEW



「種」は、人やもの、地域をつなぐ「船」に似ているという発想から造船された「TANE FUNE」。会期中イベントを行う。

5 TARA
「TARA」 NEW



世界中の海を船員、科学者、アーティストとともに航海している科学探査船タラ号の活動記録や作品を鑑賞し、疑似体験する。

6 栗島芸術家村/マユール・ワイエダ
「始まりの洞窟」 NEW



栗島芸術家村/大小島 真木
「生命のスープ」 NEW



7 SOKO LABO
「陸から海へ」 NEW

海底から広がる世界への想像力をテーマとする数名の作家たちによる共同作品展。

8 エステル・ストックー
「思考の輪郭」



9 ムニール・ファトゥミ
「過ぎ去った子供達の歌」



10 ディン・Q・レ
「この家の貴女へ贈る花束」 NEW



ディン・Q・レ
「ナイト&デイ(人生は続く)」 NEW



監視カメラを設置し、空っぽな家の存在を主張する作品のほか、ベトナムの紡績工場で廃棄される端切れを再利用した巨大ラグを展示した作品など、島内2軒の空き家で作品を展開。

11 リチャード・ストライクマター・トラン
「ヒキコモリ」 NEW



世界中を航海する船員になるための学校があったことから着想を得た、家や島の外に思いをはせることがテーマの作品。

12 山田 紗子
須田港待合所プロジェクト
「みなとのロープハウス」



瀬戸芸にかける思い

栗島会場の一部のレイクターを務める芸術家・日比野克彦さんに、瀬戸芸にかける思いや見どころを聞きました。



▲芸術家・日比野克彦さん

「私の作品の全体のテーマは『海洋環境』です。原点となる作品は、海底から引き揚げた遺物から、それが何のために使われたかを想像する『ソコソコ想像所』。今年の新しい作品である『TARA』は、世界の海洋環境を調査して周るフランスの科学探査船タラ号の活動記録や乗船アーティストの作品などを展示しています。タラ号の大きさを実感できる仕組みや、航海を疑似体験できるVR※も用意しているので、ぜひ見てほしいですね。また、海洋問題は世界の問題ですが、その始まりは一つひとつの浜辺です。つまり、問題の解決も地域から始まるのです。海はつながっていること、世界と自分の足元が繋がっていることをイメージしてほしいと思います。さらに、栗島にはかつて海員学校があり、世界の海を知る人の多い島だと思います。そんな栗島で作品を見て、世界や地元の人に思いをはせ、海洋環境について考えるきっかけにもしてほしいと思います」

※VR(バーチャルリアリティ)：コンピュータ技術などによって作られる仮想的な環境がもたらすさまざまな感覚の疑似体験。

食欲の秋、芸術と一緒にグルメを味わおう！

瀬戸内国際芸術祭の楽しみで外せないのは「食」です。

地元食材を使ったものやアートとコラボしたものなど、秋会期中にしか食べられないグルメを紹介します。

場所 Phodon
& Coffee House
詫間町栗島13
81・1

時間 午前11時～午後2時

ぜひ会場で
ご賞味ください♪



▲生活研究グループの皆さんと
メニュー考案に携わった瀬戸芸スタッフ

**Phodon
(フオンドン)**
ベトナム出身のアーティスト、ディン・Q・レが考案した、ベトナムの麺料理フオーと讃岐うどんを掛け合わせた料理。食プロジェクトの会場「Phodon & COFFEE HOUSE」で食べられます。ベトナムコーヒーもおすすめ！
期間中、調理と販売を担当するのは地元の郷土料理を伝える活動をしている生活研究グループの皆さん。伊吹産のいりこを使ったりご飯とフオンドンをセットで販売します。
会長の藤田定子さんは「訪れる皆さんに、いりご飯で地元の味をぜひ味わってほしいです。心を込めて作ります」と話してくれました。
ベトナム本場の優しい鶏ガラベースのスープに讃岐うどんを合わせた瀬戸芸ならではの一品です。一日30杯限定でベトナムコーヒーも販売する予定です。



▲いりご飯とフオンドン。
副菜とセットで1,000円(税込)

さまざまなジャンルの料理人が
交替りで運営する「地域食文化継承
レストラン(要予約)」も営業中です。
詳細はホームページへ♪



▲三豊鶴のスタッフの皆さん

三豊鶴 検索

<https://www.mitoyotsuru.com>

販売時間
瀬戸芸期間中の土・日・祝のみ
午前11時～(数に限りがあります)

イ 郷土料理復活弁当
瀬戸芸に合わせた誕生した、三豊市の郷土料理を使ったお弁当。山の幸「豊中肉もつそ」と海の幸「詫間さつま」を一緒に味わえる一折です。
『肉もつそ』は牛肉や野菜を甘辛く煮付け、ごはん混ぜ合わせた料理。『さつま』は焼いた白身魚を胡麻味噌で和え、魚の出汁で伸ばした料理です。
今回「郷土料理復活弁当」の考案に携わった「三豊鶴」北川智博さんにお話を聞きました。
「地元の人は地域の魅力を再発見でき、観光客の皆さんにとってはここでしか味わえないものを楽しめる、そんなお弁当です。三豊鶴では『さつま』のレシピの考案をするにあたり、地元の漁師さんに作り方を教えてもらいました。また、『肉もつそ』は市内の飲食店がレシピを考案し、お弁当の調理は市内の業者が担当するなど、地域で連携して作り上げます」

三豊鶴
須田港から徒歩1分の旧酒蔵「三豊鶴」を改装してできた複合施設。食事の提供や、アートギャラリーなど、船を待つ間の休憩所としても立ち寄ってほしいスポットです。



▲郷土料理復活弁当。
持ち帰り限定で700円(税込)

三豊鶴
須田港から徒歩1分の旧酒蔵「三豊鶴」を改装してできた複合施設。食事の提供や、アートギャラリーなど、船を待つ間の休憩所としても立ち寄ってほしいスポットです。



▲酒蔵を改装して作った
アートギャラリー

場所 詫間町詫間字須田5437
090・4506・5663

ウ ル・ポール栗島
リーズナブルな価格で、多くのメニューをそろえている飲食・宿泊施設。地元の魚を使った海鮮丼やカレー、うどんなど。



時間 ランチ 午前11時30分～午後1時30分
喫茶 午前10時～午後5時
場所 詫間町栗島1418・2
84・7878

エ あわろは食堂

栗島海洋記念館近くにある海沿いのカフェ。漁業を営む夫婦が経営しているので、新鮮な海の幸が食べられます。会期中は瀬戸芸特別メニューを提供。

時間 金・土・日・祝
午前11時～午後5時
場所 詫間町栗島1619
090・3181・8360



もっと芸術が楽しくなる！ アートイベントに参加しよう

A 瀬戸内少女歌劇団「せとうち物語 一栗島編一」

栗島海員学校物語を、一般公募で集められた瀬戸内の少女たち、かつての少女たちが上演する。

日時 10月5日、12日、19日、26日、11月2日の土曜1日2回公演
(①午前10時～11時30分、②午後0時15分～1時45分)

場所 栗島海洋記念館
(各回30分前から須田港にて鑑賞・当日券の受け付け)

料金 前売2,500円
当日3,000円
(パスポート
提示で2,800円)
※全チケット食事付き



B 日比野 克彦 「一昨日丸」運行イベント

作品「一昨日丸」に乗船し、穏やかな瀬戸内海を楽しめる。

日時 会期中土・日・祝
(10月5日、12日、19日を除く)
①午前11時30分～正午
②午後1時15分～1時45分
③午後3時～3時30分

場所 栗島海洋
記念館前
桟橋

定員 20人
料金 1,000円



©Yasushi Ichikawa

C 今井さつき×代田江里子ワークショップ 「Re-ing-Aと想像するところ」

島内にある廃材や砂浜にある漂着物で「Re-ing-A」を眺めるための場所を作る。

日時 9月28日、29日、
11月2日、3日、4日
※時間と詳細はウェブサイトへ

場所 西浜 **料金** 無料



D 栗島子どもガイド

栗島について、さらにより深く知ることができるガイドツアー。市内の小学生が栗島の見どころを案内します。

日時 会期中の日・祝
①午前10時～11時 ②午後3時40分～4時40分

場所 漂流郵便局前受付 **定員** 10人程度

料金 500円(漂流郵便局入場料・
ワークショップ料金込み)



スムーズに行くために！ アクセス情報

栗島へは須田港から渡ることができます(下記時刻表参照)。ただし会期中、須田港への車の乗り入れはできませんので、**経面臨時駐車場から、無料シャトルバスでお越しください。**

●須田港⇄栗島港

片道：大人330円/小人170円

	須田発	栗島着	栗島発	須田着
1	06:20	06:35	06:45	07:00
2	07:25	07:40	07:50	08:05
3	09:10	09:25	09:35	09:50
4	10:45	11:00	11:15	11:30
5	12:40	12:55	14:30	14:45
6	15:10	15:25	17:15	17:30
7	18:00	18:15	18:25	18:40
8	19:05	19:20	19:30	19:45

●シャトルバス

運行時間：午前8時～午後6時
JR 詫間駅と経面臨時駐車場から須田港まで随時運行

●経面臨時駐車場(無料)



E 漂流郵便局開局&ワークショップ

〈漂流郵便局〉

2013年の瀬戸芸で生まれ、今や人気観光スポットとなっている漂流郵便局が臨時開局。

日時 会期中の土・日・祝
午前9時30分～午後4時30分

料金 中学生以下無料、高校生以上300円

〈ワークショップ〉

漂流郵便局でしかできない作品作りを体験。

日時 会期中の日・祝
午前9時30分～午後4時30分

料金 100円



©Yoshinobu Motoda

【問い合わせ先】

A B C 瀬戸内国際芸術祭三豊市実行委員会(観光交流課内) ☎ 73-3013 D E まちづくり推進隊詫間 ☎ 83-3639

知れば知るほど面白い！瀬戸芸 on 栗島の舞台裏

鯨部隊

昨年の栗島芸術家村事業から引き続き、瀬戸芸 2019 にもアーティストとして参加している大小島真木さんとマユール・ワイエダさんの作品制作にボランティアとして携わる島民の皆さん。佐藤哲士さんはその隊長として、作家の 2 人を支えています。

佐藤哲士さん

さとう ともともとボランティアに熱心だったわけではありませんが、アーティストの 2 人は我々島民が全面的に関わることを前提とした作品を作ろうとしていました。彼らの熱意に巻き込まれて、「これはやらないわけにはいかない」となり、島民ボランティア組織「鯨部隊」を作りました。皆が知恵を出し合って、一つのものを作っていく。そういう意味では、「手伝う」というより「一緒に創る」と言うほうが近いかもしれません。島民たちの生きがいやコミュニケーションの場にもなっています。



海ほたる隊

栗島での芸術祭を支えてくれているボランティアの皆さん。会期前の作品制作から会期中の作品受付や案内を担ってくれています。田中真利子さんは、今年から隊員に加わり活動してくれています。

田中真利子さん

「海ほたる隊」に参加する前は、栗島には学校行事などで行ったことがありませんでした。ボランティアでは主に作品制作を手伝い、たまに皆さんのお昼ご飯を作ったりもしました。今では栗島へ行くと、なんだか、もう一つの家に帰ってきただけです。関わっている、現代アートは難しいという感覚は全くなく、知れば知るほど面白くなります。



海ほたる隊についての問い合わせは
観光交流課 ☎ 73・3013 まで！

※各インタビュー記事の全文は、公式 HP「瀬戸内国際芸術祭 2019 on 栗島」をご覧ください（下に QR コードを掲載）。

／島だけじゃない！／



みとよクエスト

～瀬戸芸の秋篇～

期間
11月
30日(土)
まで

MAIZM 初 A-搭載アプリで
決済情報も分かる！

先月号で紹介した「みとよクエスト（みとクエ）」。市内を周りながら三豊を堪能できるプロジェクトです。瀬戸芸に合わせてぜひご参加ください。

「みとクエ」アプリを開発したのは香川高専芸術キャンパスの学生たち。2チームに分かれて、放課後や夏休みを使って作業を進めました。瀬戸芸の開催に合わせて、栗島のスポットが増えたほか、「ランチ」や「体験」などのカテゴリ検索が追加され、前回の「みとクエ」アプリからさらにバージョンアップ！

また、MAIZM※との共同開発により、今回は、瀬戸芸臨時駐車場や港の混雑状況が分かる機能も追加しました。瀬戸芸へ行く前にぜひご登録ください！



アプリダウンロードは
こちらから！

「みとクエ」にも瀬戸芸にもぜひアプリをご利用ください！



▲アプリ開発チームリーダーの河内陸さん(右)とAI機能搭載チームリーダーの白井陽大さん(左)

さらに

「みとクエマルシェ」も開催！

日時
10月6日(日)

午前10時～午後2時

場所
ゆめタウン三豊

栗島会場の最新情報はここから！

公式 HP「瀬戸内国際芸術祭 2019 on 栗島」（三豊市観光交流局 HP 内）

栗島会場での注目作品やイベント情報はもちろんのこと、お得な割引情報（宿泊・飲食等）や作家や島民、ボランティアの皆さんのインタビュー記事も掲載しています。

Facebook「アート栗島」

芸術家の創作活動の様子や進捗情報、栗島会場に関するお得情報など、随時更新中！



ぜひ会場へ
お越しください♪



[9月号訂正] 4ページパートナーショップ「藤田水産」の住所に誤りがありました。正しくは「仁尾町仁尾丁1446-3」です。ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。